

EHIME ROUSAI HOSPITAL KANGOBU NEWS

NURSE LETTER Month 3



出合いに感謝★輝く未来に乾杯

看護部長 岡本 民子



この3月で燕労災病院へ転勤することになりました。平成17年度より3年間、心温かい思いやりの看護をめざし取り組んできました。皆様ひとりひとりの地道な努力により、患者様に満足していただける看護の実践に繋がってきたと思います。そして、その輪（和）が広がり地域の方々より、いっそう信頼される病院となることを確信しています。また看護部の多くの活動にたいして、皆様方のご協力を心より感謝いたします。皆様と出合い、共に過ごせたことを幸せに思います。

平成20年度若返りを図った看護部の更なる発展を願い、お別れのあいさついたします。

看護副部長 西村 百合枝



2年間の短い間でしたが、環境も風土も違う土地で、温かく迎えて頂いたこと感謝しています。振り返れば、平成19年7月のオーダーリング導入に向けて皆が一丸となって頑張ったこと、現任教育システムでキャリアアップするためのクリニカルリーダーの導入に際しても、皆さんの協力があってこそスムーズに開始することができました。今後、医療状況も大きく変化すると思いますが、経営基盤の安定化に向け、看護部の英知とパワーで乗り切っていってほしいと願っています。

愛媛労災病院 39年の思い出

北7病棟師長 近藤 利子



とうとう皆様とのお別れの日が参りました。愛媛労災病院に勤め、長いようでアツという間の39年でした。嬉しかったこと、悲しかったこと、苦しかったこと、忘れられない思い出ばかりです。多くの方々のお励みや支えをいただきながら乗り切ることが出来ました。ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。職員の方々からは「人の縁・出合い」を、患者様からは「生きる」を宝物としていただける看護は素晴らしい仕事だと思います。今後は看護職としての専門性を厳しく問われる時代になると思います。残された課題は多くありますが、地域の人々に「労災病院に行って良かった」と言ってもらえるように頑張ってください。私もボランティア活動で応援したいと思います。愛媛労災病院・看護部の益々のご発展をお祈りしております。長い間本当にありがとうございました。

クリニカルパス大会

北6病棟 大沢 由香

3月7日第1回パス大会が開催され、6題の発表がありました。今年度は、オーダーリング導入の年でもあり、参加されたみなさん“クリニカルパスとDPC、クリニカルパスとオーダーリングについて”と興味深く、活発な意見交換がされていました。私も化学療法について発表しました。外来化学療法の充実が今後の課題ですが、



がんばって取り組んでいきたいと思います。今回のような場を持つことで、職種を越えた情報交換・意見交換を行い、柔らかい頭で、よいところを取り入れた患者のためのパスが作成できたと思います。そしてその取り組みが、苦境に立たされた愛媛労災病院の一筋の光になればと思います。

つばやき・・・

MAR. 2008

笑顔には
幸せをひきつける
力がある。

How To Aromatherapy ~Page. 4

(R)

これからの季節 ☆☆ アロマを上手に取り入れて乗り切りましょう (´。`#)

アロマランプやディフューザーに 3~6drop
バスタオルに 4~5drop



<花粉症におすすめフレンド>

- ★ティートリー・・・抵抗力・免疫力UP!!
- ★ペパーミント・・・清涼感のある香りで鼻がス〜
- ★ユーカリラティファータ・・・鼻やのどのトラブル改善
- ★ラベンダー・・・胸腺出腺の鎮痛効果